

(様式4)

情報公開文書

課題名 : Refeeding 症候群ハイリスク患者における栄養状態の改善と亜鉛値の関係性

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2025年8月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2024年8月1日～2025年6月30日の期間に当院へ入院された際に Refeeding 症候群ハイリスクと診断され、亜鉛値を測定していた患者さん

2. 研究目的・方法

Refeeding 症候群とは、低栄養状態の患者さんにおいて栄養治療開始後早期に発生する重度の代謝性合併症です。カリウム、リン、マグネシウムなどの項目が低下することは知られていますが、亜鉛を含む微量元素との関係性は未だ不明です。そのため、今回当院に入院している患者さんの中で Refeeding 症候群ハイリスク患者を抽出し、栄養状態の改善と亜鉛値の関係性について検討を行いたいと考えております。

指定期間内に当院で血清亜鉛濃度測定された患者さんの診療録から病歴や投薬状況、亜鉛濃度以外の検査結果等をまとめさせていただくもので、新たに患者さんへ検査等をお願いすることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 年齢、性別などの基本情報、病歴、血清亜鉛採血結果、他臨床検査結果、投薬状況 等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 臨床検査技術科 岩井 綾香(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2025年7月9日作成